

世 界 史

(問 題)

2014年度

〈2014 H26081119〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～11ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	☒ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い
マークを消す時	☐ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い

5. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
6. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

I 次の1・2の文章を読み、設問X・Yに答えなさい。解答はすべて、その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

1 米英戦争後のアメリカ合衆国では、北部からの移住者やヨーロッパから渡ってきた移民などによって、①西漸運動が展開された。新天地を開拓する人びとの間では、旧来とは異なる平等の意識と進取の気風が尊重され、西部出身者として初の大統領となったジャクソンも民主主義の発展に力を注いだ。この政治改革はジャクソニアン＝デモクラシーと呼ばれる。しかしその反面、ジャクソンは1830年に **A** を定め、また奴隷制も維持した。奴隷制をめぐるのは、制度の存続を要求する南部とそれに反対する北部の間で対立が激化し、南北戦争に至る。1865年にこの戦争が北軍の勝利に終わると、制度としての奴隷制は廃止されることとなったが、②黒人に対する人種差別は依然として続いた。これに加えて、アメリカ合衆国における工業発展や大陸横断鉄道の建設に伴い増加した③新たな移民に対しても、数の制限や排斥の動きがみられた。

2 1821年に独立を達成したメキシコは、以後、帝政や共和政を経て、57年には憲法を制定するまでになった。④列強によるメキシコ出兵後の1876年、**B** がクーデタに成功して翌年大統領となったが、在任中、彼は大地主や教会と結びついて地主階級の特権を復活し、アメリカ資本の導入や反対派の弾圧など、独裁的支配を強化した。1910年、**C** のマデロや⑤農民指導者のサパタらが、**B** 政権に対して反乱をおこし、翌年、ついに独裁体制を打倒して、マデロが大統領に就任する。だが、自派の将軍によるクーデタで失脚し、1913年に暗殺される。こうした革命派の内部対立は、最終的に1917年のカランサの大統領就任で一応の決着をみる。その政権は⑥画期的な憲法を制定したが、カランサはこの憲法を忠実に実施しなかったため、民衆の支持を失い、1920年、暗殺されてしまう。クーデタや路線対立、内部分裂、そして指導者たちの暗殺など、メキシコ革命はさまざまな困難に直面したが、その理念は、ラテンアメリカの近代化と社会改革にとって間違いなく重要な意味を帯びたものといえる。

設問X 文中の **A** ～ **C** に入る最も適切な語を a～dの中から一つ選びなさい。

- | | | | | | | | | |
|---|---|-------------|---|-----------|---|-------|---|----------|
| A | a | カンザス・ネブラスカ法 | b | シェアクロッパー制 | | | | |
| | c | インディアン強制移住法 | d | ホームステッド法 | | | | |
| B | a | ボリバル | b | ディアス | c | フアレス | d | サン＝マルティン |
| C | a | 社会主義者 | b | 王党派 | c | 自由主義者 | d | サンディニスタ |

設問Y 文中の下線部①～⑥について、最も適切な解答を a～dの中から一つ選びなさい。

- ① 西漸運動につながるアメリカ合衆国の領土拡大に関する説明として、誤っているものはどれか。
- a アメリカ合衆国はアメリカ＝メキシコ戦争に勝利し、カリフォルニアやニューメキシコを獲得した。
- b アメリカ合衆国はジェファソン大統領時代に、ナポレオン1世治下のフランスからミシシッピ川以西のルイジアナを買収した。
- c オレゴンでは1818年の条約においては英米共同領有となったが、1846年の協定では英米2国によって分割され、国境線は北緯49度に定められた。
- d アメリカ合衆国は、1845年、メキシコ領であったテキサスを併合した。

- ② 黒人奴隷および黒人に対する人種差別に関する説明で、誤っているものはどれか。
- a リンカン大統領は1863年に奴隷解放宣言を発表した。これにより、北部における世論の統一を図り、南部の黒人奴隷を味方につけようとした。
 - b 1865年に奴隷解放宣言が憲法修正第13条として明文化された後、公共施設や交通機関において黒人と白人を隔離する、ジム・クロウと呼ばれる差別的な体制がつけられた。
 - c ケネディ大統領はニューフロンティア政策において、貧困の問題などと同様に、黒人への差別の問題にも取り組む姿勢をみせた。
 - d 1950年代になると、人種差別撤廃を求める運動がアメリカ合衆国各地で展開され、1967年には、人種・性・宗教・出身国による差別を禁止する公民権法が制定された。
- ③ アメリカ合衆国への新たな移民に関する説明で、誤っているものはどれか。
- a 1882年の移民法は、特に日本からの移民を制限する点が特徴であるため、「排日移民法」と別称された。
 - b アメリカ合衆国は自国で採掘される天然資源をもとに、19世紀末には世界一の工業国となっていた。新たな移民はこの工業発展に重要な役割を果たした。
 - c 第一次世界大戦後のアメリカ合衆国では、白人中産階級を中心に保守的な傾向が強まった。その要因の一つが、新たな移民の増加に対する反発だった。
 - d 1924年の移民法の結果、東欧・南欧からの移民が減少し、アジア系移民は事実上、不可能になった。
- ④ このメキシコ出兵に関する説明として、正しいものはどれか。
- a ナポレオン3世が、財政難に陥ったメキシコの外債利子不払い宣言を口実に、アメリカ合衆国とスペインに呼びかけて行った軍事行動である。
 - b ナポレオン3世は共同出兵国の撤退後も増兵を続けてメキシコの共和政府を打倒し、弟のマキシミリアンをメキシコ皇帝につけた。
 - c この出兵はイギリスの強い反発を招いただけでなく、メキシコ軍のゲリラ的抵抗と疫病もあって、失敗した。
 - d この出兵の失敗もあってナポレオン3世の人気は失墜し、最終的に普仏戦争中の1870年に帝位を追われた。
- ⑤ サバタに関する説明として、正しいものはどれか。
- a カウディーリョ層の代表として、崩壊の危機に瀕していたアシエンダ制の維持と強化を唱えて革命に加わった。
 - b クリオーリョ勢力を吸収して、土地改革に消極的だったマデロおよびその同調者勢力と対立し、革命派内に決定的な分裂を引き起こした。
 - c 農民運動指導者ビリャと同盟してカランサ派と争ったが、ともに暗殺された。
 - d サバタ亡きあと、メキシコの新たな農民運動はイダルゴを中心として展開していった。
- ⑥ この憲法に関する説明として、正しいものはどれか。
- a この憲法は、オスマン帝国のミドハト憲法や帝政ドイツの憲法に先んじて制定された。
 - b この憲法は、労働者を守るためのさまざまな労働基本権、政教分離、農地改革などを定めた。
 - c 1940年、キューバの反米的なバティスタ政権はこの憲法をモデルのひとつとして新憲法を制定した。
 - d メキシコはこの憲法公布を機に共和政に移行し、メキシコ合衆国と国名を改めた。

Ⅱ 次の1・2の文章を読み、設問X・Yに答えなさい。

1 黄河の中流域を勢力範囲とした殷王朝の遺跡とされる殷墟からは、①巨大な陵墓や多数の青銅器および文字などが発見された。これらの出土文物は殷王の強大な権力と財力を示しているとされる。渭水盆地におこり、前11世紀に殷を滅ぼして華北を支配した周は、都をおいた（ 1 ）の周辺を直轄支配するとともに、一族・功臣や地方の有力首長を諸侯として各地に封建し、その支配地を領有させた。前8世紀前半、周が東方に遷都したところから、周王の権力はしだいに衰え、支配下の諸侯に独立的傾向が強くなり、やがて有力諸侯が周室の名をかりて号令を下すようになった。この時代は、（ 2 ）の著作とされる年代記にちなんで春秋時代と称される。そののち前5世紀になると多くの諸侯がたがいに抗争する時代となり、有力諸侯が他国の併合をすすめて②戦国の七雄とよばれる領域国家に発展した。このような大きな変動が生じた背景には、農業や商業の発展にともなう③経済・文化の変動があるとされる。

2 楚の項羽との抗争に勝利した劉邦が漢を建国したのち、④ほぼ60年にわたる帝国の基礎固めの時代をへて、第7代皇帝に即位した武帝は（ 3 ）を大月氏に派遣して匈奴との戦いで攻勢に転じ、⑤河西回廊に加えてベトナムや朝鮮にまで直轄地を拡大した。しかし、長期にわたる戦役は中央集権的官僚制国家の威勢を輝かせたものの、やがて深刻な財政難を招くにいたった。そこで、武帝は均輸法や平準法を導入して物価の安定をはかるとともに、（ 4 ）を専売にして国家財政の再建をめざした。しかし、思うように経済事情は好転せず、その晩年には社会不安が増大することとなった。

一方、漢帝国による統一と安定および対外的な発展は漢民族の意識を高めて、歴史への関心を高揚させることとなった。そのなかで司馬遷は、匈奴遠征にむかった将軍李陵が捕虜になったことを弁護して武帝の逆鱗にふれ、宮刑に処せられたが、この屈辱によく耐えて（ 5 ）を完成させた。この書はのちに『史記』とよばれ、その紀伝体は中国正史の基準となった。

設問X 文中の空欄（ 1 ）～（ 5 ）に入れるのに最も適切な語をa～eのなかから一つ選び、その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- | | | | | |
|--------------|---------|----------|----------|---------|
| (1) a 鎬京 | b 咸陽 | c 太原 | d 安邑 | e 平城 |
| (2) a 孟子 | b 荀子 | c 孔子 | d 老子 | e 墨子 |
| (3) a 班超 | b 蒙恬 | c 衛青 | d 甘英 | e 張騫 |
| (4) a 塩・鉄・茶 | b 帛・塩・鉄 | c 絹・鉄・綿 | d 塩・鉄・酒 | e 塩・米・粟 |
| (5) a 『太史公書』 | b 『詩経』 | c 『資治通鑑』 | d 『十八史略』 | e 『戦国策』 |

設問Y 文中の下線部①～⑤に関する設問について、最も適切な解答を（ア）～（オ）のなかから一つ選び、その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

① 殷墟・青銅器・文字の説明として誤りを含むものはどれか。

- （ア）殷墟は、河南省安陽市で発見された商代後期の遺跡である。
 （イ）甲骨文字は、卜辞・殷墟文字ともいい、漢字の起源の一つである。
 （ウ）甲骨文字は、おもに殷王が卜官に占わせた結果を刻した文字である。
 （エ）殷代および周代の青銅器に記された文字を金文という。
 （オ）殷墟から発掘された甲骨文字は、清の乾隆帝時代に解説された。

② その遷都の地の説明として誤りを含むものはどれか。

- （ア）その地は、新末の混乱を收拾して天下を統一した後漢の光武帝が首都とした。
 （イ）唐の高祖が長安に都を置くと、その地は東都と呼ばれるようになった。
 （ウ）その地は、曹操の子曹丕が禅譲によって即位したのち三国魏の都とされた。
 （エ）北魏の孝文帝は、その地に遷都し、その南郊に龍門石窟を造営した。
 （オ）その地は、唐を滅ぼして後梁を建国した節度使の朱全忠が首都を置いた。

③ 戦国の七雄の説明として誤りを含むものはどれか。

- (ア) 齊は東方の大国で、その都の臨淄には諸国の思想家が集まった。
- (イ) 秦の孝公に仕えた商鞅は、変法を実施して富国強兵をめざした。
- (ウ) 晋を三分した家臣の一人が建国した趙は、邯鄲に都を置いた。
- (エ) 楚の政治家屈原の詩は、南方系の韻文をまとめた『楚辞』に見える。
- (オ) 燕は北方の大国で、その討滅をもって秦王政の天下統一が完成した。

④ その時代の政治および社会の説明として正しいものはどれか。

- (ア) 高祖が崩御すると、その皇后であった武氏とその一族が政権を奪って専横を極め、劉氏の政権は危機に陥った。
- (イ) 法家思想を重視して全国を36郡にわけ、その下に県を置いて郡・県いずれも中央から派遣した官僚が統治した。
- (ウ) 景帝が派遣した遠征軍が匈奴の冒頓単于に大敗すると、領土削減案に反対する諸侯が呉楚七国の乱をおこした。
- (エ) 県の下には郷・亭・里の郷村組織が置かれ、徳望ある年長者から互選された里老人が行政、徴税、教化を行った。
- (オ) 長安周辺の直轄地には郡県制を施行し、地方には皇帝の一族や功臣などを王・侯とする封建制を施行した。

⑤ その直轄地の説明として誤りを含むものはどれか。

- (ア) シルク＝ロード上に置かれた河西4郡は武威郡、張掖郡、酒泉郡、敦煌郡からなる。
- (イ) 秦末に趙佗が建国した南越は、南海貿易で繁栄したが、武帝に滅ぼされた。
- (ウ) 武帝が設置した南海9郡の一つである交趾郡の領域は、後世フランス領となった。
- (エ) 南海9郡の最南端に置かれた日南郡に大秦王安敦の使者が到着したのは、武帝の末年である。
- (オ) 武帝は、衛満を始祖とする衛氏朝鮮を討滅して楽浪、真番、玄菟、臨屯の4郡をおいた。

Ⅲ ヨーロッパの「内乱」に関する次の文章 1・2 を読み、下の設問 X・Y に答えなさい。

- 1 ラテン人の都市国家ローマは、紀元前 6 世紀末に先住民の **A** 人の王を追放して独立し、共和政となった。ローマ社会は、自由民である貴族と平民、非自由民である奴隷から構成され、このうち大土地所有者である貴族だけが完全な市民権をもつ貴族支配の体制であった。この貴族支配に対して、平民の平等権を要求する闘争が開始された。こうして前 5 世紀前半からの政治・法制改革によって、貴族と平民の政治上の権利の平等化が図られた。

その後、ローマはポエニ戦争に勝利し、^①ヘレニズム世界にも進出して地中海全体を掌握することで、属州などの支配を發展させていったが、ローマ本国では、あらたな社会問題が深刻化した。征服戦争でえられた公有地を中心に大土地所有制（ラティフンディア）が進展し、属州支配に関わる元老院貴族や騎士階層が勢力を拡大する一方で、中小農民が没落し、貧富の差が拡大したのである。この改革をめざしたグラックス兄弟の試みが失敗に終わると、ローマ社会は、元老院を中心とする閥族と、無産市民や騎士が支持する平民派との対立を深めて政争を繰り返すようになり、「内乱の 1 世紀」と呼ばれる混乱の時代に突入した。^②混乱は、前 1 世紀のさまざまな政治改革によってしずめられていった。^③

- 2 フランスは、百年戦争の終結以来、イギリスの勢力を追いだして国内の中央集権的な統治体制の整備を進めていたが、一方で、イタリア戦争などに介入して国際的な勢力の拡大に努めた。^④この時代はルネサンス芸術がイタリア以外の地域に波及していったが、16 世紀前半の **B** の治世下には、フランス国内にも新たな文化運動として開花し、フランス文化の發展や深化に大きな影響を与えた。^⑤しかし、この時期には宗教改革の運動もフランスに飛び火し、深刻な対立を生むようになっていった。とくに 16 世紀半ばから中産市民層を中心にユグノーと呼ばれるカルヴァン派が広まり、ついにユグノー戦争とよばれる内乱が勃発した。

この内乱は、カトリックとプロテスタント新旧両派の諸侯や貴族、さらには諸外国の干渉を巻き込んで拡大した。1572 年には、サン＝バルテルミの虐殺事件が起こり、両者の対立はいっそう深刻化した。このころ、宗教的な問題よりも国家の統一を優先しようとする「主権論」が **C** によって提唱され、国王を中心に事態の收拾が図られたが、ついにアンリ 3 世の暗殺によりヴァロワ家が断絶した。こうして、ナヴァール王アンリが、アンリ 4 世として即位し、ブルボン王朝が開始された。フランスではアンリ 4 世以降、国内統一を図るためにさまざまな改革が行われ、絶対王政の確立が図られることになった。^⑥

設問 X 文中の空欄 **A** ～ **C** に入る最も適切な語を、a～d の中から一つ選び、その記号を所定欄にマークしなさい。

- | | | | |
|---------------|-----------|-----------|------------|
| A a ケルト | b エトルリア | c ドーリア | d フェニキア |
| B a フランソワ 1 世 | b アンリ 2 世 | c ルイ 11 世 | d シャルル 7 世 |
| C a マキアヴェリ | b モンテーニュ | c ホッブス | d ボーダン |

設問 Y 文中の下線部 ①～⑥に関する次の問いについて、最も適切な解答を a～d の中から一つ選び、その記号を所定欄にマークしなさい。

- ① 前 5 世紀前半からのローマの政治・法制改革に関して述べた次の文の中で、正しいものはどれか。
- a 前 5 世紀前半に、平民だけの民会である平民会と、貴族出身者からなる護民官が設けられた。
 - b 前 5 世紀に、慣習法を成文化した十二表法が制定され、平民の地位向上が促進された。
 - c 前 367 年、リキニウス・セクスティウス法により、コンスル 2 人が平民から選出されるようになった。
 - d 前 287 年、ホルテンシウス法により、平民会の決議は、元老院の承認を受けたうえで、国法として認められることとなった。

- ② ヘレニズム世界に関連して述べた次の文の中で、誤っているものはどれか。
- a アレクサンドロス大王の東方遠征から、エジプトのプトレマイオス朝の滅亡までの時期を一般的にヘレニズム時代と呼ぶ。
 - b ゼノンは理性を重視し、理性に従って生きることを説くストア派の創始者となった。
 - c ムセイオンと呼ばれる研究機関がカイロに設立され、自然科学や文献学の研究の中心となった。
 - d 前3世紀のアルキメデスは、ムセイオンに学んだ学者であるが、ポエニ戦争中にローマ兵により殺害された。
- ③ 前1世紀のローマにおける混乱やさまざまな政治改革について述べた次の文の中で、誤っているものはどれか。
- a トラキア出身のスパルタクスが前1世紀に大奴隷反乱を起こしたが、鎮圧された。
 - b ポンペイウス、スラ、カエサルが第1回三頭政治を行ったが、カエサルが「ガリア遠征」の成功で、独裁権を確立していった。
 - c アンTONIUS、レピドゥス、オクタウィアヌスが第2回三頭政治を行ったが、オクタウィアヌスがアクティウムの海戦でアントニウスを破って、支配権を握った。
 - d 前27年、ローマは、プリンケプスを中心にした元首政（プリンキパトゥス）の体制に入るが、これは事実上の皇帝独裁政治であった。
- ④ 百年戦争以前のイギリス王が、古いものから年代順に正しく並んでいるものはどれか。
- a ヘンリ2世 → ウィリアム1世 → ジョン王 → エドワード1世 → リチャード1世
 - b ウィリアム1世 → ヘンリ2世 → リチャード1世 → ジョン王 → エドワード1世
 - c リチャード1世 → ウィリアム1世 → ヘンリ2世 → エドワード1世 → ジョン王
 - d ウィリアム1世 → リチャード1世 → ジョン王 → ヘンリ2世 → エドワード1世
- ⑤ イタリア以外のルネサンス運動の芸術家・文人・学者とその作品について述べた次の文の中で、誤っているものはどれか。
- a ネーデルラント出身の人文主義者エラスムスは、『愚神礼賛』を著して、カトリックを風刺・批判した。
 - b フランスのラブレーは、通称『ガルガンチュアとパンタグリュエルの物語』を著して当時の風潮を風刺した。
 - c イギリスのチョーサーは、ボッカチオの『デカメロン』に刺激をうけて、『カンタベリー物語』を著した。
 - d イギリスのトマス＝モアは、『ユートピア』を著して社会を風刺し、ヘンリ7世の離婚に反対した。
- ⑥ フランスにおける絶対王政の確立について述べた次の文の中で、誤っているものはどれか。
- a アンリ4世は王位につくとカトリックに改宗し、1598年ナント勅令を発して、ユグノーに信仰の自由を与えた。
 - b ルイ13世の宰相リシュリューは、貴族やユグノー勢力をおさえ、三十戦争ではプロテスタント側にたって活躍した。
 - c ルイ14世の宰相マザランは、イタリア生まれの政治家であるが、国内ではフロンドの乱を鎮圧した。
 - d ルイ14世は1661年に親政を開始し、それまで定期的に行われていた三部会招集を停止して、国王中心の集権的な支配体制の強化に努めた。

IV 次の文章を読み、設問X・Yに答えなさい。

東南アジア諸国連合（ASEAN）は、1967年8月8日、バンコクで創設された。当初の加盟国はインドネシア、マレーシア、シンガポール、フィリピン、タイの5カ国で、いずれも反共主義の立場をとる国々であり、ASEAN自体も反共軍事同盟の色彩が濃かった。また加盟国の多くは開発独裁型の政権でもあった。すなわちインドネシアは1965年の（ア）事件を收拾して実権を掌握したスハルトの政権、シンガポールは1965年の独立以来首相の地位にあったリー・クアンユーの政権であり、さらにフィリピンは1965年以後長期政権を維持することになる（イ）の政権であった。

しかしASEANは、1971年に東南アジア中立化を宣言して以後、徐々に反共的組織から政治・経済面での協力組織に移行していき、とくに冷戦終結後の1990年代には、「アジアの奇跡」と呼ばれる経済発展を遂げる国が多く、巨大な経済力を秘めた地域共同体となっていた。そうしたASEANの変化の象徴的できごとが1995年7月のベトナムの加盟である。ベトナム戦争終結後、南北が統一されたベトナムは、共産党の一党支配が続いていたが、1986年に（ウ）政策を開始し、市場経済の展開と東南アジア域内経済への参入を目指し、ASEANもそれを受け入れたわけである。

1997年7月に起こったアジア通貨危機ではASEAN諸国も大きな影響を受けたが、1999年以降、安定化に向かった。1997年以降、ASEANでは首脳会議の際にASEAN諸国と中華人民共和国・大韓民国・（エ）の3カ国との首脳会議、すなわちASEAN+3首脳会議が開催されている。

1999年4月30日、ハノイで開催された特別加盟式典において、（オ）が正式にASEANに加盟し、創設以来の念願であった、東南アジアのすべての国が参加する「ASEAN10」が実現した。さらに21世紀になると、ASEAN+3を軸として、東アジア共同体の形成をめざす動きも出てきたが、これは現代世界の地域協力・統合をめざす動きの一つでもある。

設問X 文中の空欄（ア）～（オ）に入る適切な語を一つ選び、その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- | | | | |
|-------------|--------|---------|---------------|
| （ア） a 四・一二 | b 五・四 | c 八・一 | d 九・三〇 |
| （イ） a アロヨ | b マルコス | c メガワティ | d コラソン＝アキノ |
| （ウ） a 大躍進 | b 太陽 | c ドイモイ | d ムルデカ |
| （エ） a アメリカ | b モンゴル | c 日本 | d 朝鮮民主主義人民共和国 |
| （オ） a カンボジア | b ブルネイ | c ミャンマー | d ラオス |

設問Y 文中の下線部①～⑤に関する下記の設問について、最も適切な解答を一つ選び、その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- ① これらの5カ国のうち、タイとフィリピンは、当時、東南アジア条約機構（SEATO）にも加わっていた。この機構の説明として誤りを含んでいるものはどれか。
- ジュネーヴ会議でベトナム民主共和国の地位が確立したのに対して、アメリカを中心に組織された。
 - 加盟国にはイギリス、フランス、オーストラリア、ニュージーランド、パキスタンが含まれている。
 - インドは加盟の誘いを受けたが、参加を拒んだ。
 - 1986年にニュージーランドが事実上脱退し、解体した。
- ② 次のうち、開発独裁型の政権とすることができるものはどれか。
- パキスタンのジンナー政権
 - 韓国の朴正熙政権
 - 中華民国の陳水扁政権
 - インドのラジブ＝ガンディー政権

- ③ 1990年代に活躍したASEANの指導者の一人にマハティールがいる。彼についての説明として正しいものはどれか。
- a 日本をモデルとするルック＝イースト政策をとって、積極的経済発展政策を進めた。
 - b 民主化宣言を発して大統領直接選挙を実現し、1991年にはノーベル平和賞を受賞した。
 - c 前大統領の辞任に伴い、副大統領から大統領に昇格した。アメリカの反テロ活動に同調してイスラーム急進派との戦いを強化した。
 - d 映画俳優出身で大衆的な人気を得て大統領となり、モロ民族解放戦線との和平など、国内諸勢力の調和に努めたが、経済危機は解決できなかった。
- ④ アジア通貨危機に関係する文章として誤りを含んでいるものはどれか。
- a タイでの為替の自由化をきっかけに、韓国・インドネシアなどで通貨の下落が起こった。
 - b 国際通貨基金（IMF）はタイ・韓国・インドネシアなどに緊急融資を行なったうえ、きびしい構造改革を促した。
 - c インドネシアのスハルト大統領は通貨危機に伴う経済混乱への対応に失敗したことをきっかけに、失脚した。
 - d この通貨危機を契機にして、開発資金を融資するための国際復興開発銀行（世界銀行）が設立された。
- ⑤ 現代の地域協力・統合をめざす動きの一つに、アジア太平洋経済協力会議（APEC）がある。つぎのうちAPECに加わっていない国はどれか。
- a オーストラリア
 - b ロシア
 - c チリ
 - d インド

V 下の文を読み、設問X・Yに答えなさい。解答はすべて、その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

第二次世界大戦後、ソ連とアメリカという超大国を中心とする東西両陣営に分かれて、長く対立が続いた^①冷戦体制は、20世紀末期に終焉を迎えた。しかし、^②冷戦終結は直ちに世界平和の実現には結びつかず、むしろ世界各地で民族紛争などから武力衝突が生じた。

ソ連は民族問題をも一つのきっかけとして連邦解体に至り、ロシア連邦など複数の国に分かれた。その後も続く民族紛争を理由として、ロシアは1994年と1999年、2回にわたり（A）に軍事介入を行っている。旧東欧共産圏諸国のうち、最も激しく複雑な民族紛争が続いたのは、^③ユーゴスラヴィアである。また^④中東地域では民族紛争に宗教・宗派の対立がからんで複雑化し、一部は過激化した。その最大の例が（B）年9月11日、ニューヨークの世界貿易センタービルや、ワシントンの国防省などを標的にアル＝カーイダが起こした同時多発テロ事件である。この事件の後、アメリカは対テロ戦争を宣言すると、同盟国の支援を得て（C）を空爆し、その結果、（C）のターリバーン政権は倒れた。またその2年後には、大量破壊兵器を準備しているとしてイラクを攻撃し、（D）政権を崩壊させた。しかし、（C）もイラクも現在に至るまで、イスラーム過激派の勢力が一掃されたとは言えず、不安定な状況が続いている。

これに対して、旧東欧圏の国々は現在、安定化に向かっていと言えよう。これには、1993年に発効した（E）条約によって、政治的統合に一步を踏み出した^⑤ヨーロッパ連合（EU）の枠組みも、与って力があつたと考えられる。

設問X 文中の（A）～（E）にあてはまる語を、a～dから一つ選びなさい。

- | | | | |
|----------------|-----------|------------|-----------|
| (A) a カザフスタン | b ラトヴィア | c チェチェン | d スラヴォニア |
| (B) a 1989 | b 1991 | c 2001 | d 2003 |
| (C) a アフガニスタン | b ウズベキスタン | c タジキスタン | d パキスタン |
| (D) a ミロシェヴィッチ | b フセイン | c ビン＝ラーディン | d ホメイニ |
| (E) a ローマ | b バリ | c ハーグ | d マーストリヒト |

設問Y 文中の下線部①～⑤に関する以下の問いに対して、最も適切な答えをa～dから一つ選びなさい。

① 東西冷戦の経過が年代順に正しく記されているものはどれか。

- a トルーマン＝ドクトリン宣言 → マーシャル＝プラン発表 → コミンフォルム設立
→ ベルリン封鎖開始 → NATO設立
- b マーシャル＝プラン発表 → コミンフォルム設立 → トルーマン＝ドクトリン宣言
→ ベルリン封鎖開始 → NATO設立
- c NATO設立 → ベルリン封鎖開始 → トルーマン＝ドクトリン宣言 → マーシャル＝プラン発表
→ コミンフォルム設立
- d ベルリン封鎖開始 → NATO設立 → マーシャル＝プラン発表 → コミンフォルム設立
→ トルーマン＝ドクトリン宣言

- ② 以下は冷戦体制下における緊張緩和の試みと、冷戦終結に向かう動きについての説明である。このうち、記述が誤っているものはどれか。
- a 1953年、ソ連共産党第一書記に就任したフルシチョフは、1956年の党大会においてスターリン批判を行って、自由化の方向を打ち出した。
 - b 冷戦下の核兵器開発競争を憂え、核廃絶を求める国際世論に押され、1963年には62カ国が核拡散防止条約に調印した。
 - c 1969年に成立したドイツ連邦共和国のブラント政権は、社会主義国との関係改善を目標とする東方政策に乗り出し、1970年にはポーランドと国交正常化条約を締結した。
 - d 1985年ソ連の書記長に就任したゴルバチョフは、1988年の新ベオグラード宣言において、東欧社会主義圏でのソ連の指導権を否定した。
- ③ 以下はユーゴスラヴィアについての記述である。このうち、記述が誤っているものはどれか。
- a 1945年に成立したユーゴスラヴィア連邦は多民族国家であり、複数の民族・宗教・宗派グループが複雑に入り交じって存在していた。
 - b 東欧の社会主義圏崩壊の流れの中で、1991年、スロヴェニアとクロアチアは、ユーゴスラヴィア連邦からの独立を宣言して、分離独立した。
 - c ボスニア＝ヘルツェゴヴィナでは連邦からの独立をめぐる民族間の内戦となり、残虐な民族浄化が行われ、多くの住民が難民となったが、1995年、アメリカ合衆国の仲介で停戦合意が成立した。
 - d コソヴォ地区の独立を求めるアルバニア系住民に対して、セルビア治安部隊が残虐行為を行ったことから、1999年NATO軍はユーゴスラヴィアを空爆し、同年、コソヴォは独立を認められた。
- ④ 以下の文章は中東地域における紛争について述べている。このうち、記述が誤っているものはどれか。
- a 1973年、エジプト・シリアとイスラエルの間で戦争が起こると、中東アラブ諸国はエジプト・シリア両国支援のために「石油戦略」を発動し、日本も「石油ショック」と呼ばれる経済的打撃を受けた。
 - b 1979年、共産党政権救援のため、ソ連はアフガニスタンに侵攻したが、戦闘は泥沼化し、1989年にソ連軍が撤退した後、イスラーム武装勢力が実権を握った。
 - c イランでは1979年、親アメリカ派の国王を追放してイラン革命が起こり、イラン＝イスラーム共和国が成立した。1980年、国境紛争をきっかけとしてイラクとイランは戦争となり、イラクは西側諸国や産油国の支援を受けた。
 - d 1990年に石油資源を求めてイラクがクウェートに侵攻すると、アメリカは国連安全保障理事会でこれに対する武力行使の容認を取り付けて、国連軍を組織し、イラクを空爆した。
- ⑤ 以下の文章はヨーロッパ連合成立の経緯について述べたものである。このうち、記述が誤っているものはどれか。
- a 第二次世界大戦の後遺症ともいえるべき政治・経済力低下から立ち直るべく、1952年、ヨーロッパ中央に位置する6カ国は、ヨーロッパ経済共同体（EEC）を発足させた。
 - b 1967年、ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体（ECSC）とヨーロッパ原子力共同体（EURATOM）の二者はヨーロッパ経済共同体と組織統合を行い、ヨーロッパ共同体（EC）となった。
 - c ヨーロッパ共同体（EC）は、1973年にはイギリス・デンマーク・アイルランドを加えて拡大ECとなり、1980年代にはギリシア・スペイン・ポルトガルも加わって、加盟国12を数える巨大な統一市場となった。
 - d ヨーロッパ連合（EU）はECの市場統合が完成したのを受けて経済・通貨統合を進めた。1999年に導入された共通通貨ユーロはその一例である。

〔以下 余白〕

